

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和7年度 上半期(4月～9月) 年間(4月～3月) の管理運営状況)

施設名	開戸センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	令和5年4月1日から 令和10年3月31日まで	担当課	高齢者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類		年間計画（A）	実績（B） （モニタリング時）	対計画比率 （B/A×100）
業務の 遂行状況	開館日数（日）		270	139	51.5%
	延べ利用者数（人）		3,572	1,629	45.6%
	事業開催 回数	必須事業（回）	244	124	50.8%
		自主事業（回）	500	306	61.2%
収支状況	収入	指定管理料（円）	14,668,000	7,334,000	50.0%
		利用料金収入(売上)（円）	3,036,200	1,384,650	45.6%
		自主事業収入（円）	1,700,000	1,221,250	71.8%
		その他の収入（円）	0	0	-%
	収入計（円）…①		19,404,200	9,939,900	51.2%
	支出	人件費（円）	12,135,000	7,368,538	60.7%
		維持管理経費（円）	5,569,000	3,073,174	55.2%
		自主事業関係経費（円）	359,000	224,969	62.7%
		その他の支出（円）	0	0	-%
	支出計（円）…②		18,063,000	10,666,681	59.1%
	収支（①－②）（円）…③		1,341,200	△726,781	-%
	諸経費（本社運営費など）…④		-	-	-%
	総収支（③－④）（円）		1,341,200	△726,781	-%

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開館日数については、おおむね計画どおりでした。 利用者数については、必須事業で計画数を下回っていますが、自主事業においては、上回っています。	【事業の実施状況について】 必須事業については、継続事業に加え、3センター合同活動や演芸ボランティアを招いての活動を行いました。 自主事業についても、3センター合同企画の実施を含め、継続事業も安定しており、参加者も順調に増加しています。	【収支状況について】 収入計については、計画値の半数を越えましたが、支出については、自主事業の参加者増加により、人件費が増えており、収支はマイナスとなっております。 下半期も利用者数の増加や経費削減を図り、収支のバランスの適正化に努めます。
---	---	---

所管課の評価 (指摘事項)

【会館日数・利用者数について】 計画どおりに開館できており、自主事業において利用者数の増加が図られたことは評価できます。 今後も周知活動に力を入れるなど利用者の更なる増加に努めてください。	【事業の実施状況について】 必須事業、自主事業ともに継続事業に加え、3センター合同での講座を行うなど利用者数の増加に向けた工夫が見られます。引き続き、利用者に寄り添った事業展開に努めてください。	【収支状況について】 収入計については計画値の半数を超えておりますが、必須事業の収入を見ると計画値の半数を下回っており、支出についても計画値の半数を上回っております。引き続き、利用者数の増加、経費の節減に努めてください。
---	---	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）			確認資料等	指定管理者の 自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている		日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の 維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている		各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している		備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない		実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている		危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている		実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している		保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている		ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している		情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している		利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している		広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・ 人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人	人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年	研修マニュアル	実施回数 6回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	100%	人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記 1、2 の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
必須事業については、3 センター合同活動やボランティア、職場体験の受入れなど、事業の中で地域との交流を図る取組ができました。毎日行っている介護予防体操や脳トレ体操の効果もあり、介護保険への移行による退所者も少なく、新規利用者也増加しました。自主事業については、3 センター合同事業としてげんき応援祭、健康講座を開催しました。いずれのイベントも振り返りを行い、参加者の満足度向上に努めていきます。継続講座についても参加者の増加が見られました。引き続き、振り返りや会話の中から課題を探り、参加者のニーズに合わせ、講座の見直しや新規講座の立ち上げにも力を入れ、利用者により安心して楽しんでもいただけるセンターを目指します。
所管課による所見（指摘事項など）
ボランティアや職場体験の受入れなどを行い、地域との交流を利用者が楽しめる活動が展開されています。また、適宜振り返りを行うことで参加者満足度を高める工夫もされており、今後も利用者満足度は向上するものと考えます。引き続き、講座の見直しや地域との交流を行い、地域の福祉拠点としての取組を心掛けてください。